

大阪大学 博士課程教育リーディングプログラム 超域イノベーション博士課程プログラム

2022 年度

Advanced コース 履修生（4 月履修開始）

募集要項

本冊子は大阪大学超域イノベーション博士課程プログラムのうち、Advanced コースの履修を希望する者に対して、出願資格・出願方法・選抜試験の進め方などを示しています。

Advanced コースへの出願に際しては、ホームページ（<http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/>）に掲載されている「プログラム案内」と「教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー」の各冊子を熟読し、あわせて関連する各ページも参照してください。ただし、出願に関係しないページの内容については、2022 年度以降の履修生には適用されない（2021 年度までの）内容も含まれています。また、出願に際しては 2022 年度 4 月以降の指導教員とよく相談をし、必ず指導教員の了承を得てください。

1. 出願資格について

超域イノベーション博士課程プログラム（以下、「本プログラム」）の Advanced コースの履修を希望する者は、出願をした上で Advanced コース履修生選抜試験（以下、「選抜試験」）を受け、これに合格しなければなりません。出願資格には下記の2つの種別があり、種別に応じて出願書類が異なります。

1.1. 出願資格

2022 年度 4 月時点で、下表に記載されている研究科^{※1}・専攻・課程に、博士後期課程 1 年次あるいは 5 年制博士課程および 4 年制博士課程の 3 年次として在籍する見込みの者を出願可能とします。

課程	研究科・専攻 ^{※2}
博士後期課程	文学研究科（文化形態論専攻、文化表現論専攻）、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科（保健学専攻）、薬学研究科（創成薬学専攻）、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科
博士課程	医学系研究科（医学専攻）、歯学研究科、薬学研究科（医療薬学専攻）、生命機能研究科

※1 高等司法研究科と大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所には出願対象となる課程はありません。

※2 専攻の記載のない研究科ではすべての専攻が該当します。

1.2. 出願資格の種別

Advanced コースの出願者は、出願時の状況によって下記の2つの種別に分かれます。

- A) 本プログラムの Basic コース本履修生もしくは準履修生で、そのうち本プログラムを大学院副専攻プログラム^{※3}として修了見込みの者
- B) 上記に該当しない者^{※4}

※3 「超域イノベーション副専攻プログラム」を指します。

※4 2021 年度時点で大阪大学大学院に在籍していない者でも出願することができます。

なお、他の博士課程教育リーディングプログラム、および卓越大学院プログラムと重複して本プログラム Advanced コースを履修することはできません。

2. 募集定員

15名

3. 経済支援

3.1. 本プログラムにおける経済支援

(a) 授業料免除 53 万円相当/年 (2021 年度実績)

本プログラム Advanced コース履修生について、別途審査のうえ授業料の納付を全額免除します。

(b) カリキュラム内活動経費 100 万円～ (2021 年度実績)

本プログラムにおける活動経費として以下が割り当てられます。

- ・ 自主実践活動における個人活動経費 100 万円/人 (別途審査有り)
- ・ 超域イノベーション総合におけるチーム活動経費 50 万円/チーム
- ・ グループ型自主活動支援 30 万円/チーム (別途審査有り)

いずれも本プログラム教員の指導のもとに執行いただきます。また、その他国内外での実習が実施される場合には、渡航費、参加費等を本プログラムが負担します (食費等は個人負担)。

各授業等の詳細は本プログラム HP(<http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/teaching/>, <http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/reports/>)をご参照ください。

(c) 給付型奨学金 (生活費支援) 9 万円/月 (2021 年度実績)

本プログラムと研究活動の両立をサポートするため、別途審査のうえ給付型奨学金を支給します。支給金額は年度毎に決定します。他の給付型奨学金や JSPS 特別研究員 (DC) 研究奨励金、社会と知の統合フェロシップ、次世代挑戦的研究者育成プロジェクト等との重複受給は不可となります。

3.2. 社会と知の統合に関わる本学内のその他の経済支援制度

(d) 社会と知の統合フェロシップ

社会と知の統合に関連する学内機関 (超域イノベーション博士課程プログラムを含む) に参画する学生を対象に、研究専念支援金 15 万円/月 (生活費相当)、研究費 70 万円/年 (いずれも 3 年間) を支給する制度となります。

超域プログラムへの出願時、Web フォーム (4.2.(1)) にて「社会と知の統合フェロシップへの申請意思」について「有」と回答し、かつ本プログラム選抜試験に合格した場合には、別途申請書類を提出することなく自動的に同フェロシップへ申請することが可能となります。ただし同フェロシップには年齢制限、就労経験による制限があります。同フェロシップの詳細については HP(<https://www.cscd.osaka-u.ac.jp/co/2021/001072.php>)をご確認ください。

(e) 次世代挑戦的研究者育成プロジェクト

同プロジェクトでは全研究科の学生を対象とし、社会において即戦力となり未来社会を創造するコンピテンシーをもつ学生の育成を目的に研究奨励費 15 万円/月 (生活費相当)、研究費 60 万円/年 (いずれも 3 年間) が支給されます。

超域プログラムへの出願時、Web フォーム (4.2.(1)) にて「次世代挑戦的研究者育成プロジェクトへの申請予定」について「有」と回答し、かつ本プログラム選抜試験に合格した場合には、合格者情報を超域プログラム事務局から次世代プロジェクト事務局へ受け渡します。次世代挑戦的研究者育成プロジェクトについては本プログラムとの同時申請等の制度はございませんので、HP(<https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>)を参照し、別途申請を行ってください。

3.3. 経済支援モデルケース

モデルケース①：

超域プログラム Advanced コースに合格し、かつ社会と知の統合フェローシップにも合格した場合、上記(a), (b), (d)の経済支援を受けることが可能となります。

モデルケース②：

超域プログラム Advanced コースに合格し、かつ次世代挑戦的研究者育成プロジェクトにも合格した場合、上記(a), (b), (e)の経済支援を受けることが可能となります。

モデルケース③：

超域プログラム Advanced コースに合格し、かつその他の経済支援の受給予定がない場合、上記(a), (b), (c)の経済支援を受けることが可能となります。

4. 出願手続

4.1. 出願受付期間

2021年11月16日(火)～11月30日(火) 16:00【締切厳守】

4.2. 出願方法

以下(1)～(3)の事項全てを出願受付期間内に完了してください。

(1) 受験者情報の登録【Web フォーム】

受験者は以下の URL から必要情報を入力し、送信してください。送信後、受験番号が記載された返信メールが登録したメールアドレス宛に届きます。メールが届かない場合、迷惑メールフォルダもご確認ください。また入力・送信を複数回行った場合、原則として最新の送信内容を採用します。

受験者情報 登録 URL

<https://ws.formzu.net/fgen/S92429165/>

(2) 出願書類の送付【NII FileSender】

受験者は(1)の登録後、下記5に示す出願書類(様式1-3, 成績証明書)を、1ファイルのPDFに変換したうえで、NII FileSender^{※5}(<https://filesender.nii.ac.jp/>)で selection@cbi.osaka-u.ac.jp へ送付してください。その際、メールの件名及びファイル名を『受験番号_氏名』としてください(ex. 01_超域太郎)。

※5 NII FileSender は国立情報学研究所が提供する大容量ファイル転送サービスです。

詳しい利用方法は認証マニュアル(<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/gakunin/ds-login.html>)および利用マニュアル(<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=67614082>)からご確認ください。なお、出願時点で国内の大学に籍がない等の理由で利用が困難な方は、下記の問い合わせ先から個別にご相談ください。また、本サービスでは宛先が誤ったものであってもエラーの表示等はありません。宛先を十分に確認するとともに、送信時に「ダウンロード時に通知を受ける」にチェックし、また事務局がダウンロードしたか、適宜 FileSender 上で確認してください。

(3) 指導教員の推薦書・履修承諾書の提出【Web フォーム】

受験者は(1)の登録後、受験番号と下記 URL を指導教員へ知らせ、推薦書・履修承諾書の提出を依頼してください。
指導教員の方は以下の URL から推薦書・履修承諾書を登録してください。

指導教員の推薦書・履修承諾書 登録 URL

<https://ws.formzu.net/fgen/S78766066/>

5. 出願書類

出願者の種別に応じて、下表に従い出願書類を提出してください。様式は本プログラムのホームページ (<http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/advanced/>) からダウンロードしてください。

出願書類		出願者の種別	
		A	B
様式 1	出願理由書	○	○
様式 2	社会と関わる経験についての申告書	×	○
様式 3	研究計画書・研究業績一覧	○	○
	成績証明書	×	○

○：要、×：不要

なお、出願書類の準備にあたっては、下記の各事項に注意してください。

- (1) 出願書類に重大な不備がある場合は受理できません。
- (2) 様式は日本語で記載し、様式の変更（欄の追加 等）は行わないでください。
- (3) 出願手続後は、原則として記載事項の変更は認めません。
- (4) 出願時に提出された書類は、原則として返却しません。
- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格決定後であっても履修の許可を取り消すことがあります。

6. 検定料

不要（ただし、通信費等受験に必要な費用は自費となります）

7. 選抜に関する日程

出願受付期間	2021年11月16日(火)～同11月30日(火)16:00
プレゼンテーション・ 面接試験	2021年12月14日(火)/15日(水),〔予備日〕12月18日(土),19日(日) ^{※6} ----- 試験内容の詳細、諸注意事項は別添「面接試験詳細」を参照してください
合格発表	2021年12月24日(金)(予定:本プログラムホームページにて発表)
履修意思確認書提出期限	2022年1月28日(金)
履修宣誓式・ オリエンテーション	2022年4月上旬

※6 プレゼンテーション・面接試験の日時は別途メールにてお知らせします。なお、出願者多数の場合、出願書類による予備審査を実施する場合があります。

なお、以下の事項に注意してください。

- (1) 障がい等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合には原則として2021年11月22日(月)までに下記問い合わせ先へご連絡ください。なお、対応の検討に時間を要する場合がありますので、可能な限り早期の問い合わせをお願いいたします。
- (2) 合格発表は本プログラムホームページ (<http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/advanced/>) にて行います。電話、メール等による可否の問い合わせには一切応じられません。

8. 履修手続きについて

本試験の合格者が本プログラム Advanced コースを履修するためには所定の履修手続が必要となります。なお、本プログラムを履修することによる追加の入学料・授業料は必要ありません。履修手続の詳細は合格者に別途連絡します。合格発表後、3月末までの可能な限り早い時期に大学院入試の合格を証明できる書類(写し)^{※7}を提出してください。

なお、本プログラムの授業は基本的に金曜日に設定されています。金曜日に授業を受講可能であることをご確認のうえ出願してください。

※7 大学院入試の合格を証明できる書類(写し)、あるいは、5年制博士課程および4年制博士課程の者で在籍を証明できる書類(写し)の提出を確認できない場合、本プログラムの選抜試験に合格した場合であっても、履修の許可を取り消す場合があります。

9. 備考

本試験において取得した個人情報は下記のように取り扱います。

- (1) 出願時に提出された個人情報は「履修者選抜(出願処理、試験実施)」、「合格発表」、「履修手続」等の業務および本プログラムに関する業務を行うために利用されます。
- (2) 履修者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、試験結果の集計・分析及び履修者選抜方法の調査・研究のために利用されます。

- (3) 上記 (1) 及び (2) の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部または一部を提供します。

【 各種問い合わせ先 】

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2
大阪大学 最先端医療イノベーションセンター棟 3 階
超域イノベーション博士課程プログラム 事務室
E-mail: selection@cbi.osaka-u.ac.jp

大阪大学 超域イノベーション博士課程プログラム Advanced コース

2022 年度 履修生選抜試験

面接試験詳細

1. 試験日・内容 : 2021 年 12 月 14 日 (火) / 15 日 (水)

オンラインテレビ会議システム (zoom) を用いて、10 分間のプレゼンテーションおよび 15 分間の質疑応答を実施します。各受験者の試験日時は別途メールにてお知らせします。

- ✓ プレゼンテーション (10 分間) では、以下の内容を紹介してください。
 1. 今後の研究計画
 2. これまでの社会活動・グループ活動とそこから得たスキルや学び
 3. 大学院での学修・研究・活動を通してどのように成長し、さらに社会においてどのような人材になりたいかについてのビジョンや希望
- ✓ 上記の内容は異分野の大学院生にも十全に伝わるよう工夫して発表してください。
- ✓ 質疑応答では発表内容の他、出願書類の内容についても質問を行います。

プレゼンテーションで資料を用いる場合、**12 月 13 日 (月) 正午**までに本プログラムのメールアドレス (selection@cbi.osaka-u.ac.jp) に資料を添付して送信してください。資料の形式は pptx か pdf に限ります。また、送信後の資料の差し替えは認めません。

2. 試験に関する注意事項

【選抜試験への事前準備等】

- (1) 試験日程および受験番号を必ず確認してください。
- (2) オンラインテレビ会議システム (zoom) への入室用の情報は出願書類の締め切り後に受験者に対して本プログラムからメールで送付します。事前に zoom アプリを最新版に更新しておいてください。
- (3) 試験当日は「学生証」(もしくは免許証など顔写真入りの身分証明書)を手元に準備してください。
- (4) 受験者がオンラインテレビ会議システム (zoom) での面接に適した機器・環境を有していない場合 (ex. PC を有していない、PC にビデオカメラが搭載されていない、インターネットが利用できない、通信量に制限がある etc.)、プレゼンテーション・面接審査の時間帯に限り、本学の無線 LAN が利用できる PC を所定の教室で貸与します。希望する学生は 12 月 9 日 (木) 正午までに募集要項に記載の問い合わせ先にその旨を伝えてください。
- (5) 選抜試験の受験を辞退する場合には、必ず事前 (12 月 13 日 (月) 17 時まで) に下記「4. 緊急連絡先」にその旨を伝えてください。
- (6) 体調不良などの場合、可能な限り試験開始前に下記「4. 緊急連絡先」にご連絡ください。

【プレゼンテーション・面接試験中の手順と注意点】

- (1) 指定された時刻の 5 分前になったらオンラインテレビ会議システム (zoom) のミーティングルームにアクセスし、進行役の指示に従ってください。
- (2) **面接開始時刻に遅刻した場合は、原則として受験を認めません。**遅刻の可能性がある場合は必ず下記「4. 緊急連絡先」までご連絡ください。
- (3) 面接中はビデオカメラをオンにしてください。
- (4) 面接が開始したら本人確認のために学生証（もしくは免許証など顔写真入りの身分証明書）をビデオに映し出してください。
- (5) 進行役の指示に従って資料を画面共有し、プレゼンテーションを開始してください。
- (6) 面接中は画面を録画・スクリーンショットなどしないでください。
- (7) 面接中に体調不良を感じた場合は速やかにその旨を申し出てください。
- (8) 面接中に通信回線の切断・不安定化が生じ、面接の続行が不可能になった場合、出願書類に記載された受験者の電話番号に連絡を行います。面接中は必ず手元に電話を準備し、電源を入れた状態にしておいてください。
- (9) 試験期間中に知り得た情報を、当試験受験者以外に知らせることを禁止します。
- (10) その他、進行役・スタッフの指示に従ってください。

4. 緊急連絡先

平日 9 時 ~ 17 時
大阪大学 国際共創大学院学位プログラム推進機構
超域イノベーション博士課程プログラム部門
事務室 06-6210-8253